

平成31年1月25日



静岡南幼稚園
園長 山本 滋

大寒を迎え、いよいよ冬本番。朝晩は冷たい北風に身を縮めてしまう毎日ですが日中は暖かな陽ざしに包まれています。この時期、子ども達は自分の好きな遊びをじっくりと取り組む姿が見られます。年少さんは「先生見て見て！」と鉄棒にぶら下がり足抜きまわりや手に力をいれてぐるりと前回り、年中さんは縄跳びに挑戦し「何回跳べるか数えて！」と上手になってきたことが嬉しくて頑張っている姿が見られます。

年長さんはこま回しに夢中。鉄芯こまは、ひものまわし方はもちろん、投げ方も難しいのですが友だちと教えあったり、一人でコツコツと練習したりと上手になりたいという思いで失敗しても繰り返し頑張っています。成功した時には実に嬉しそう！「みんな見てた？」とほこらし顔です。

保育室からは元気な歌声が聞こえてきます。そろそろ発表会に向かったの保育も始まっています。その子らしさがたくさん見られる発表会になるといいなと思っています。

しかし子供達が元気に過ごすためには、ご家庭での健康管理が大切です。インフルエンザもまだまだ流行っており、油断は禁物。これからも引き続きお願いします。

新年の会～どんど焼き～

子ども達が持ち寄ったお正月飾りや書初めでどんど焼きを行いました。冷たい風が吹く日、「さむ～い」と友だちと肩をすり寄せながら園庭にみんな集合！「今すぐお餅をたべた～い！」と期待大の子ども達の前にはちよっぴり少なめのお正月飾りの山が…。風を受けて勢いを増す大きな炎に子ども達は声をあげてびっくり！！煙にのって年神様が空へ帰っていくことを話すと、「神様のお家はお空にあるんだね」子ども達の視線は空へ…。

「病気をしませんように…」「楽しいことがいっぱいありますように」としっかりお願いしました。その後は待ちに待ったおもち！！寒空の下ず〜と待っていたお餅は最高！！食べた子ども達は「力が出てきた」「大きくなったみたい」とパワーがついた様子。これでみんな健康で元気いっぱいに過ごせることでしょう。

お飾りに火がついたよ！
この煙の神様が天にのぼって
いく時お願い事すると
叶うんだって！



お飾りを燃やした火で焼いた
おもちを食べたよ！
これで元気もりもり！！



おもちを食べた後は、保育室でお正月あそび♪
かるたやふくわらい等…みんなで楽しみました！

人形劇『まいごのねことこぐまのころちゃん』



1月10日(木)に、劇団こぐま座による人形劇を観る会が行われました。

今回は、オリジナル作品ということで、こぐまのころちゃんがまいごになったねこちゃんと一緒に神様の住む森へ目指すというストーリーです。

途中意地悪なたぬきにだまされそうになったり、子ども達にとってはハラハラドキドキの場面もありましたが、何とかたどり着くことができ、「あ〜よかった！」と子ども達もほっとすることができたようです。

子ども達は、お話の世界が大好き！あつという間に登場人物の気持ちになりることができます。

そしていろんな想像をし、広げることができます。
そんな姿を2月の園児発表会で表現し、楽しめたら
いいなと思っています。



山登りがんばったよ！！

《年少》

澄み切った青空のもと、きれいな富士山やミニチュアランドのような街並みを見せてあげたい！と思っていた初山登り…。しかし…なぜかこの日はどんよりとしたくもり空。よりによってどうしてこんな天気なんだろうと思いつつも、気持ちを切り替えいざ出発しました。

しかし子ども達にはどんな天気でも関係ありませんでした。目指すは頂上一筋。自分の身体の半分くらいありそうな階段もごつごつとした石だらけ、根っこだらけの道も、たくましい足どりで登りきることができました。

頂上ではやはり富士山は見えませんでした、子どもにとっては上から見下ろす景色は最高だったようです。小さな身体が大きく、たくましく一人ひとりが輝いて見えた一日でした。

みんな立派！がんばりました。



《年中》

年中は、日本平ハイキングコースを歩きました。ハイキングコースといっても崖に囲まれた細～い山道や、ロープを使って下りるようなゴツゴツした道、暗く静かなちょっとこわい道もあります。子ども達も思いもよらぬ状況に不安顔を見せていましたが、そこは友達と励まし合ったり、お父さん方の力を借りたりし、がんばって登りきることができました。



頂上にある日本平夢テラスに着くと、そこは今までとは別世界。青空が広がり、富士山ががんばった子ども達をたたえるようにむかえてくれました。

子ども達の成長を感じさせられました。

《年長》

年長は羽鳥の奥にそびえたつ洞慶山に登りました。洞慶院は美しい梅園として有名ですが、山はそれはそれは大変な山登りコースです。細い山道がどこまでもずーっと続きます。うっそうと茂った林道に張り巡らされた根っこや岩だらけ。そのため草や枝を頼りによじ登るのですが、なかなかうまく登れません。自然を相手に悪戦苦闘しっぱなしです。

そんな時、お父さん達が大きな声で「がんばれ！！」「ここを持ってば大丈夫だぞ！」と励ましてくれたり、山道の危険な場所では体を張って誘導してくれたりとお父さんパワーを発揮！子ども達の強い味方になって下さりました。頂上からは静岡が全て見えて、達成感も高まりました。



どの学年も、山登りを通して自分との挑戦だっただけにどの子どもも自信を得ることができたようです。「やればできる！」「最後まであきらめない」ということを実感したはず。それが自信となってこれからの成長の糧となっていくことに間違いありません。

年中・年長と一緒に登って下さったお父さん方本当にありがとうございました。おつかれさまでした。

参観会ありがとうございました！！

1月22日に幼稚園生活最後の年長保護者参観会を行いました。園庭で、年長全員でなわとび長くとべるか選手権やなわとびリレー、そして各クラス事前に予選会を行ったコマ回し決勝戦など、子ども一人ひとりの成長、友達との関わりなど見て頂けたと思います。お忙しい中ありがとうございました。



なわとび選手権！！

走りなわとびは難しいぞ！！



《年少保護者参観会を2月28日(木)、年中保護者参観会を3月1日(金)に予定しています》